

第2期 香芝・王寺地域循環型社会形成推進地域計画

香芝・王寺環境施設組合
香 芝 市
王 寺 町

平成 28 年 3 月
平成 29 年 11 月変更
令和 元年 12 月変更

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名	奈良県 香芝市、王寺町
面積	31.27km ² (香芝市：24.26km ² 、王寺町：7.01km ²)
人口	101,516人 (香芝市：78,236人、王寺町：23,280人) ※H27.3.31

(2) 計画期間

本計画は、平成28年4月1日から令和5年3月31日までの7年間を計画期間とする。なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

香芝・王寺環境施設組合(以下、「本組合」という。)を構成する香芝市及び王寺町は、奈良県の西北部に位置し、香芝市・王寺町は大阪府と境を接している。古くから大阪と奈良を結ぶ交通の要衝に位置し、奈良県の西の玄関口として、県内外の発展に寄与してきた。

本組合の所有する「美濃園」(ごみ焼却施設・粗大ごみ処理施設)では、本組合圏域から排出された可燃ごみの焼却処理、不燃ごみ・粗大ごみ・カン・ビンの破碎選別・資源化处理、有害資源ごみの一時保管を行っている。焼却処理により発生する焼却残渣は、大阪湾広域臨海環境整備センターへ埋立て処分委託を行っている。

なお、ペットボトル等のその他の資源ごみについては、香芝市及び王寺町において、独自に資源化委託を行っている。

「美濃園」のごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設は、稼働後34年目を迎え、老朽化により本来の処理能力が低下していることから、熱回収施設及びリサイクルセンターを更新し、本組合のごみ処理圏域における、より一層のごみの減量、再資源化、エネルギー回収効率の向上が可能な処理体制を構築し、持続可能な循環型社会形成を推進する。

(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

対象地域を構成する香芝市及び王寺町は、「奈良県ごみ処理広域化計画」(平成11年度)において、大和高田市、御所市、葛城市、上牧町、広陵町、河合町とともに「葛城ブロック」に属している。平成21年度より、奈良県の設置する作業部会において、全県的なごみ処理の広域化に係る検討が継続されているが、個々の施設の更新時期の違いや広域化ブロック構成の問題等により、未だ実現には至っていない状況にある。

香芝市・王寺町では、昭和51年10月の組合設立以降、組合として広域化による処理を行っており、現在、奈良県下においては、各地域単位での広域化の動きが活発化し、

将来的には、広域処理体制が整っていくものとする。それまでの間、香芝市と王寺町の1市1町による広域処理を図り、循環型社会形成を推進していく。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成26年度の一般廃棄物の排出・処理状況を、図1に示す。

総排出量は34,221トンであり、再生利用される総資源化量は4,822トン、リサイクル率(= (直接資源化+処理後再生利用量+集団回収量) ÷ (排出量+集団回収量))は14.1%である。中間処理による減量化量は24,832トンであり、排出量の79.0%が減量化されている。また、排出量の14.5%に当たる4,567トン(焼却灰等)が埋め立てられている。さらに、中間処理量のうち、焼却量(理論値*)は29,399トンである。

なお、美濃園(ごみ焼却施設)では、場内給湯等に余熱を利用している。

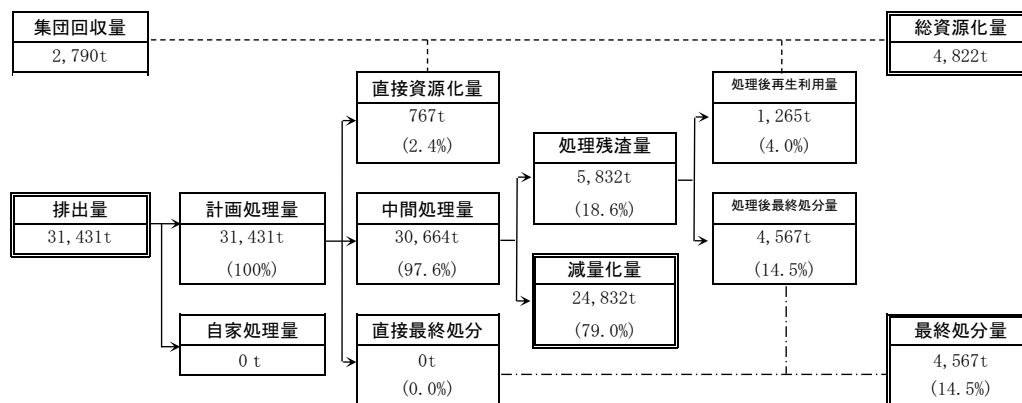


図1 一般廃棄物の処理状況フロー (平成26年度)

※焼却量の理論値: 当該年度に搬入された焼却対象物量(可燃ごみ及び破碎・選別後の可燃残渣量)と、実際の焼却量とは、計量機器の違いによる誤差(トラックスケールとクレーン荷重計)やピット残量により数値が異なることから、ここでは排出量と処理・処分量の合計が整合するよう、搬入された焼却対象物量を「焼却量」とした。

(2) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表1のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

対象地域を構成する香芝市及び王寺町は、奈良県の西の玄関口として、大阪都市圏及び中京圏と至近性等の地理的条件に位置し、また、鉄道や西名阪自動車道のICと広域幹線道路が結節するなど交通網が充実しており、区画整理事業や大規模住宅開発により、良好な住宅地環境が整備され人口が増加している。特に若いファミリー層の転入が続いている状況であり、今後も人口の増加は続く地域である。

表1 減量化、再生利用に関する現状と目標

□組 合

指 標		現 状 (割合 ^{※1}) (平成 26 年度)		目 標 (割合 ^{※1}) (令和 5 年度)	
排 出 量	事業系 総排出量	7,988	トン	7,986	トン (0.0%)
	1 事業所当たりの排出量 ^{※2}	2.95	トン/事業所	2.91	トン/事業所 (1.4%)
	家庭系 総排出量	23,443	トン	23,419	トン (-0.1%)
	1 人当たりの排出量 ^{※3}	213.44	kg/人	201.40	kg/人 (-5.6%)
	合 計 事業系家庭系排出量合計 (集団回収を含む合計)	31,431 (34,221)	トン	31,405 (34,304)	トン (-0.1%) (0.2%)
再生利用量	直接資源化量	767	トン (2.4%)	1,129	トン (3.6%)
	総資源化量 (集団回収を含む)	4,822	トン (14.1%)	5,178	トン (15.1%)
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	—		5,681	MWh —
減量化量	中間処理による減量化量	24,832	トン (79.0%)	24,466	トン (77.9%)
最終処分量	埋立最終処分量	4,567	トン (14.5%)	4,660	トン (14.8%)

※1 排出量は現状(平成26年度分)に対する割合、その他は排出量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量) = [(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)] / (事業所数)

※3 (1人当たりの排出量) = [(家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量)] / (人口)

《指標の定義》

排 出 量: 事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く。)(単位: トン)

再生利用量: 集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和(単位: トン)

熱 回 収 量: 熱回収施設において発電された年間の発電電力量(単位: MWh)

減 量 化 量: 中間処理量と処理後の残さ量の差(単位: トン)

最終処分量: 埋立処分された量(単位: トン)

□香芝市

指 標		現 状 (割合 ^{*1}) (平成 26 年度)	目 標 (割合 ^{*1}) (令和 5 年度)
排 出 量	事業系 総排出量	5,553 トン	5,558 トン (0.1%)
	1 事業所当たりの排出量 ^{*2}	2.99 トン/事業所	2.96 トン/事業所 (-1.0%)
	家庭系 総排出量	17,859 トン	18,085 トン (1.3%)
	1 人当たりの排出量 ^{*3}	211.31 kg/人	200.80 kg/人 (-5.0%)
	合 計 事業系家庭系排出量合計 (集団回収を含む合計)	23,412 トン (25,343 トン)	23,643 トン (25,668 トン) (1.3%)
再生利用量	直接資源化量	567 トン (2.4%)	862 トン (3.6%)
	総資源化量 (集団回収を含む)	3,592 トン (14.2%)	3,858 トン (15.0%)
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	- MWh	- MWh
減量化量	中間処理による減量化量	18,497 トン (79.0%)	18,227 トン (77.1%)
最終処分量	埋立最終処分量	3,402 トン (14.5%)	3,472 トン (14.7%)

□王寺町

指 標		現 状 (割合 ^{*1}) (平成 26 年度)	目 標 (割合 ^{*1}) (令和 5 年度)
排 出 量	事業系 総排出量	2,435 トン	2,428 トン (-0.3%)
	1 事業所当たりの排出量 ^{*2}	2.85 トン/事業所	2.81 トン/事業所 (-1.4%)
	家庭系 総排出量	5,584 トン	5,334 トン (-4.5%)
	1 人当たりの排出量 ^{*3}	220.62 kg/人	203.47 kg/人 (-7.8%)
	合 計 事業系家庭系排出量合計 (集団回収を含む合計)	8,019 トン (8,878 トン)	7,762 トン (8,636 トン) (-2.7%)
再生利用量	直接資源化量	200 トン (2.5%)	267 トン (3.4%)
	総資源化量 (集団回収を含む)	1,230 トン (13.9%)	1,320 トン (15.3%)
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	- MWh	- MWh
減量化量	中間処理による減量化量	6,335 トン (79.0%)	6,239 トン (80.4%)
最終処分量	埋立最終処分量	1,165 トン (14.5%)	1,188 トン (15.3%)

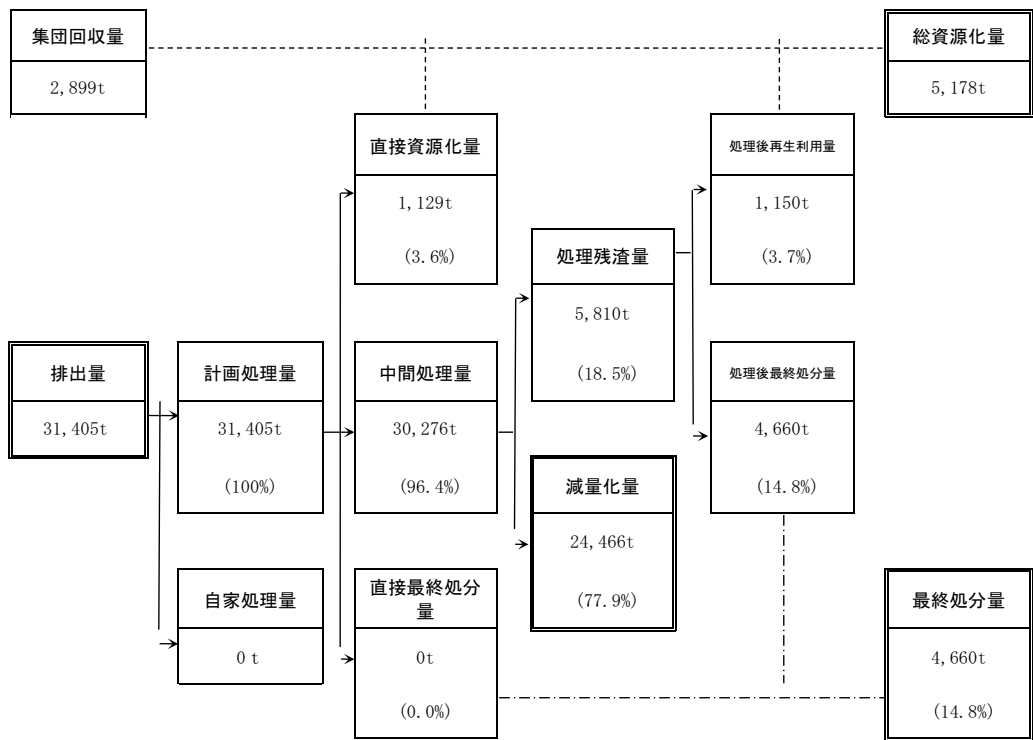


図2 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー（令和5年度）

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

施策項目	既存施策	新規施策	事業期間	
			開始	終了
有料化	事業系ごみ及び多量(100kg 以上)の持ち込みごみは有料としている。	香芝市においては、排出抑制や分別排出の促進、排出者の費用負担の公平性をめざし、引き続き家庭系ごみに対しても有料化を検討し導入を図る。 王寺町においては、将来的な有料化の必要性を含め、検討を行っていく。	平成 28 年度	令和 4 年度
環境教育	小学生向けに学校へ出向き環境教育を行っている。 住民の要望に応じ、出前講座を行っている。 施設見学を実施している。	親子で一緒にごみ問題を考えることができる環境講座を開催する。	平成 28 年度	令和 4 年度
普及啓発	市・町の広報誌やホームページを通じて3Rの普及啓発を行っている。	ごみの適正な出し方、分別、資源ごみの有効利用等を示したパンフレットの配布、ホームページを通じ、幅広い啓発活動を行い、生活ごみの 3R を周知する。 事業者に対する発生抑制活動の促進を図る広報活動を行う。	平成 28 年度	令和 4 年度
助成	集団回収活動団体に対して助成金を出している。 家庭用生ゴミ処理機を購入する住民に対して補助金を助成している。	地域での3Rに関する取り組みの活性化を促進するため、地域リーダー研修会等を開催し、リーダーの育成や支援制度の拡充を図る。 広報等で補助金制度等の利用を促進すると同時に、補助金の拡充を図る。	平成 28 年度	令和 4 年度
マイバッグ運動 ・レジ袋対策	市・町内のスーパーの協力を得て、住民に対しレジ袋の削減に向けてのマイバッグ運動を実施している。	レジ袋の有料化を視野に入れ、地域内事業者や地域団体とともに、マイバッグ運動の拡充を図る。	平成 28 年度	令和 4 年度
再使用の推進	家庭で不用になった小型家具等を回収し、年 1 回のイベント時にオークションを開催している。	住民によるフリーマーケットの開催を支援するとともに、書籍等の回収を行い、再使用する。	平成 28 年度	令和 4 年度

(2) 処理体制

ア 家庭系ごみの処理体制の現状と今後

分別区分、処理方法については、表2～表3のとおりである。

現在、香芝市では10分別、王寺町では11分別を実施しており、このうち資源ごみは「カン」、「ビン」、「古紙類」、「有害資源ごみ」、「紙パック」、「ペットボトル」「白色食品トレイ」「古布」の8区分により資源化を推進している。

今後は、本組合の「美濃園」を更新し、「燃えるごみ」の焼却による適正処理・エネルギー回収、及び「燃えないごみ」、「粗大ごみ」、「カン」、「ビン」の破碎選別によって、資源回収効率の向上を目指す。

表2 香芝市・王寺町の家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後

現状 (平成26年度)				今後 (令和5年度)					
分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績(t)	分別区分	処理方法	処理施設等		処理計画(t)	
						一次処理	二次処理		
燃えるごみ	焼却	美濃園 (焼却施設)	15,809	燃えるごみ	焼却	熱回収	美濃園 (焼却施設)	焼却灰: 大阪湾フェニクス	15,908
			4,889						4,608
燃えないごみ	複合	美濃園 (破碎選別施設)	675	燃えないごみ	複合	破碎選別	美濃園 (破碎選別施設)	有価物:売却 可燃残渣:焼却	530
			168						151
粗大ごみ	複合		48	粗大ごみ	複合	破碎選別	※ビンは委託	※ビンを除く	37
			79						56
カン・ビン	資源化	委託	741	カン・ビン	複合	破碎選別	※ビンは委託	※ビンを除く	733
			240						244
古紙類・古布類	資源化	委託	479	古紙類・古布類	資源化	—	委託	—	502
			158						146
有害資源ごみ	資源化	美濃園 (保管)	19	有害資源ごみ	資源化	保管	美濃園 (保管)	委託	15
			8						8
紙パック	資源化	委託	6	紙パック	資源化	—	委託	—	114
			2						38
ペットボトル	資源化	委託	81	ペットボトル	資源化	—	委託	—	212
			40						72
白色食品トレイ	資源化	委託	1	白色食品トレイ	資源化	—	委託	—	34
			1						11
				小型家電製品	資源化	—	委託	—	—
									—

※処理実績は、上段が香芝市、下段が王寺町を示す。

※分別区分上、カン・ビン及び古紙・古布は別の区分となり、11分別を実施している。

※原単位は減少又は同程度を維持しているが、人口増加により排出量が増加すると見込まれる項目もある。

※少数以下の四捨五入を行っているため数値がP3の表1と合わないこともある。

表3 分別区分の詳細

分別区分	香芝市	王寺町
燃えるごみ	台所の生ごみ、布団・カーペット類、小型プラスチック製品、発泡スチロール、衣類、剪定くず、ビニール製品、ゴム製品、古着、ぬいぐるみ等	台所の生ごみ、紙くず、木くず、革・ゴム製品、布類、ビニール製品、発泡スチロール、プラスチック製品等
燃えないごみ	家具類、自転車、大型プラスチック製品など45リットルの袋に入らないもの	金属製品、玩具類、小型日用品
粗大ごみ		家具類、自転車、大型プラスチック製品など、一辺の長さが1m程度以上のもの
カン類	飲食用のアルミ缶類、スチール缶類及びびすチール缶	飲食用のアルミ缶、スチール缶、お菓子缶
ビン類	飲食用のビン、化粧品のビン、薬(劇薬、農薬除く)のビン、ガラスコップ、小型ガラス製品、陶器、瀬戸物	飲食用のビン、薬のビン、化粧品のビン、ガラスコップ・ガラス製品、陶器、瀬戸物
古紙類	<ul style="list-style-type: none"> ■雑誌、カタログ、本類、雑紙類 ■新聞、チラシ ■ダンボール 	<ul style="list-style-type: none"> ■新聞・チラシ ■雑誌・カタログ ■ダンボール
古布類		衣類全般、タオル、シーツなどの布類
有害資源ごみ	<ul style="list-style-type: none"> ■乾電池(ボタン電池を除く) ■蛍光管・電球・水銀式体温計 	<ul style="list-style-type: none"> ■乾電池(ボタン電池を除く) ■電球、蛍光管 ■水銀式体温計
紙パック	紙パックマークのついている紙パック	紙パックマークのついている紙パック
ペットボトル	ペットボトルマークのついているペットボトル	ペットボトルマークのついているペットボトル(キャップは除く)
白色食品トレイ	発泡スチロール製の白色食品トレイ	発泡スチロール製の白色食品トレイ

イ 事業系ごみの処理体制の現状と今後

今後も、「燃えるごみ」、「燃えないごみ」、「粗大ごみ」、「カン・ビン」の収集、処理・処分を行うとともに、資源ごみの分別・3Rの推進について各事業者にて実行されるよう要請していく。

また、多量排出事業者については、減量化計画の提出等を求めていくものとする。

ウ 一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物の現状と今後

今後も、産業廃棄物の処理を行う予定はない。

エ 今後の処理体制の要点

◇本組合の「美濃園」を更新し、「燃えるごみ」の焼却による適正処理・エネルギー回収及び「燃えないごみ」、「粗大ごみ」、「カン」、「ビン」の破碎選別による資源回収効率の向上を目指す。

◇事業系ごみについて、今後も「燃えるごみ」、「燃えないごみ」、「粗大ごみ」、「カン・ビン」、の収集、処理・処分を行なうとともに、資源ごみの分別・3Rの推進について各事業者にて実行されるよう要請していく。多量排出事業者については、減量化計画の提出等を求めていく。

(3) 処理施設の整備

廃棄物処理施設

上記(2)ア、イ、エに示す処理を行うため、表4のとおり必要な施設整備を行う。

表4 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間	備考
1	エネルギー回収型廃棄物処理施設	熱回収推進施設整備事業	120t/日	香芝市尼寺615	H30～R4	
2	マテリアルリサイクル推進施設	リサイクルセンター(粗大ごみ処理施設)整備事業	10 t /5h	香芝市尼寺615	H30～R4	

(整備理由)

- 事業番号1 既存ごみ焼却施設の老朽化、エネルギー回収、有効利用の促進
 事業番号2 既存粗大ごみ処理施設の老朽化、再生利用の推進、資源回収、有効利用の利用促進

(4) 施設整備に関する計画支援事業

上記(3)の施設整備等に先立ち、表5のとおり計画支援事業を行う。

表5 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業期間	備考
31	熱回収推進施設整備(事業番号1)に係る計画支援事業	民間活力導入可能性調査事業	H28
		生活環境影響調査事業	H28
		施設基本設計及び支援事業	H28
		アドバイザー事業	H28～H29
32	リサイクルセンター(事業番号2)に係る計画支援事業	施設基本設計及び支援事業	H28
		アドバイザー事業	H28～H29

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 廃家電のリサイクルに関する普及啓発

廃家電のリサイクルについては、特定家庭用機器再商品化法に基づく適切な回収、再商品化がなされるよう、関連団体や小売店等と協力して、普及啓発を行う。

イ 不法投棄対策

自治会などと一体となった普及啓発により、分別区分の徹底を進めるとともに、パトロールの強化や監視カメラの設置などを行い、不法投棄防止を図る。

ウ 災害時の廃棄物処理に関する事項

災害時には、香芝市及び王寺町の「地域防災計画」に基づき対応する。

平成 18 年 4 月に締結した、奈良県都市清掃協議会における奈良県下 12 市 1 組合による「災害等緊急時における一般廃棄物（ごみ）処理に関する相互応援基本協定書」に基づき、相互応援・支援を行う。

※仮 置 場：美濃園を候補地とする。また、協定書に基づき対応する。

※最終処分場：美濃園で破碎・選別・焼却処理し、焼却残渣は大阪湾広域臨海環境整備センターへ搬出する。また、協定書に基づき対応する。

また、平成 24 年 8 月に、奈良県下の全市町村、一般廃棄物処理を行う 8 組合及び関係する民間 4 団体と「奈良県災害廃棄物の処理に係る相互支援に関する協定」を締結し、広域的な相互支援を行う。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本組合及び構成市町では、毎年計画の進捗状況を把握し、その結果を広報等により公表するとともに、必要に応じて国及び奈良県と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 28 年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	香芝・王寺地域	(2) 地域内人口	101,516 人	(3) 地域面積	31.27km ²
(4) 構成市町村等名	奈良県 香芝市、王寺町、香芝・王寺環境施設組	(5) 地域の要件※	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	①組合を構成する市町村： 香芝市、王寺町		②設立(予定)年月日： 昭和 51 年 10 月 1 日		③設立、許可予定
	③設立されていない場合、今後の見通し：				

※ 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○をつける。

2 減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状 (排出量に対する割合)					目標
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	令和 5 年度
排出量	事業系 総排出量 (トン)	7,360	7,554	7,716	8,083	7,988	7,986 (H26 比 0.0%)
	1 事業所当たりの排出量 (トン/事業所)	2.60	2.75	2.90	3.01	2.94	2.91
	家庭系 総排出量 (トン)	22,662	23,249	23,085	23,102	23,443	23,419 (H26 比 -0.1%)
	1 人当たりの排出量 (kg/人)	209.48	214.57	211.71	211.24	213.44	201.40
	合計 事業系家庭系排出量合計 (トン)	30,022	30,803	30,801	31,185	31,431	31,405 (H26 比 -0.1%)
	(集団回収を含む排出量合計 (トン))	(33,382)	(33,844)	(33,798)	(34,071)	(34,221)	(34,304) (H26 比 0.2%)
再生利用量	直接資源化量 (トン)	945 (3.1%)	862 (2.8%)	767 (2.5%)	693 (2.2%)	767 (2.4%)	1,129 (3.6%)
	総資源化量 (集団回収を含む トン)	5,494 (16.5%)	5,145 (15.2%)	5,041 (14.9%)	4,811 (14.1%)	4,822 (14.1%)	5,178 (15.1%)
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量 MWh)	—	—	—	—	—	—
中間処理による減量化量	減量化量 (中間処理前後の差 トン)	23,227 (77.4%)	23,920 (77.7%)	23,974 (77.8%)	24,477 (78.5%)	24,832 (79.0%)	24,466 (77.9%)
最終処分量	埋立最終処分量 (トン)	4,661 (15.5%)	4,779 (15.5%)	4,782 (15.5%)	4,784 (15.3%)	4,567 (14.5%)	4,660 (14.8%)

※ 割合は、排出量分については現状 (平成 26 年度分) に対する割合、その他は排出量に対する割合を示す。

※ 別添資料 2 として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。

3 一般廃棄物施設の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止、新設理	型式及び処理方式	施設竣工予定年月	処理能力(単位)	
エネルギー回収推進施設	香芝・王寺環境施設組合	全連続式	有	150 t/日	昭和 57 年 6 月	令和 4 年 10 月	老朽・新設 エネルギー回収	全連続式	令和 4 年 10 月	120 t/日	
マテリアルサイクル推進施設	香芝・王寺環境施設組合	併用	有	30 t/5h	昭和 57 年 6 月	令和 4 年 10 月	老朽・新設 資源回収	併用	令和 4 年 10 月	10 t/5h	

※ 別添資料 1 として計画地域内の施設の状況 (現況、予定) を地図上に示したものを添付した。

様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2（平成 28 年度）

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称※2	規模		事業期間 交付期間		総事業費（千円）								交付対象事業費（千円）								備考	
			単位		開始	終了	H28	H29	H30	(R1)	R2	R3	R4	H28	H29	H30	(R1)	R2	R3	R4				
処理施設の整備に関する事業							13,840,200	0	0	15,120	56,127	2,140,560	1,806,053	9,822,340	11,631,454	0	0	4,330	7,590	1,124,041	1,343,056	9,152,437		
エネルギー回収型廃棄物処理施設							10,754,618	0	0	13,773	44,097	1,845,898	1,057,018	7,793,832	8,781,609	0	0	3,377	5,918	857,480	647,873	7,266,961		
熱回収推進施設整備事業	1	香芝・王寺環境施設組合	120	t/日	H30	R4	10,754,618	0	0	13,773	44,097	1,845,898	1,057,018	7,793,832	8,781,609	0	0	3,377	5,918	857,480	647,873	7,266,961	香芝市・王寺町	
マテリアルリサイクル推進施設							3,085,582	0	0	1,347	12,030	294,662	749,035	2,028,508	2,849,845	0	0	953	1,672	266,561	695,183	1,885,476		
リサイクルセンター整備事業	2	香芝・王寺環境施設組合	10	t/日	H30	R4	3,085,582	0	0	1,347	12,030	294,662	749,035	2,028,508	2,849,845	0	0	953	1,672	266,561	695,183	1,885,476	香芝市・王寺町	
施設整備に関する計画支援事業							90,332	67,332	23,000	0	0	0	0	0	90,332	67,332	23,000	0	0	0	0	0	0	
熱回収推進施設に係る計画支援事業							72,532	60,032	12,500	0	0	0	0	0	72,532	60,032	12,500	0	0	0	0	0	0	
熱回収推進施設に係る計画支援事業	31	香芝・王寺環境施設組合	-	-	H28	H29	72,532	60,032	12,500	0	0	0	0	0	72,532	60,032	12,500	0	0	0	0	0	0	香芝市・王寺町
リサイクルセンターに係る計画支援事業							17,800	7,300	10,500	0	0	0	0	0	17,800	7,300	10,500	0	0	0	0	0	0	
リサイクルセンターに係る計画支援事業	32	香芝・王寺環境施設組合	-	-	H28	H29	17,800	7,300	10,500	0	0	0	0	0	17,800	7,300	10,500	0	0	0	0	0	0	香芝市・王寺町
合計							13,930,532	67,332	23,000	15,120	56,127	2,140,560	1,806,053	9,822,340	11,721,786	67,332	23,000	4,330	7,590	1,124,041	1,343,056	9,152,437		

※1 事業番号については、計画本文3(3)表3に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式3に示す施策のうち関連するものがあれば、併せて番号を記入すること。

※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。

※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。

様式3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号※1	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金必要の要否								備考		
					開始	終了		H28	H29	H30	(R1)	R2	R3	R4			
発生抑制・再使用の推進に関するもの	11	有料化	香芝市では、家庭系ごみに対しても有料化を検討し導入を図る。	香芝市	H28	R4											
			王寺町では、将来的な有料化の検討を行う。	王寺町	-	-											
	12	環境教育	親子で一緒にごみ問題を考えることができる環境講座を開催する。	香芝市、王寺町	H28	R4											
	13	普及啓発	事業者に対する発生抑制活動の促進を図る広報活動を行う。	香芝市、王寺町	H28	R4											
	14	助成	地域での3Rに関する取り組みの活性化を促進するため、地域リーダー研修会等を開催し、リーダーの育成や支援制度の拡充を図る。広報等で補助金制度等の利用を促進すると同時に、補助金の拡充を図る。	香芝市、王寺町	H28	R4											
	15	マイバッグ運動・レジ袋対策	レジ袋の有料化を目指して、地域内事業者や地域団体とともに、マイバッグ運動の拡充を図る。	香芝市、王寺町	H28	R4											
16	再使用の推進	住民によるフリーマーケットの開催を支援するとともに、書籍等の回収を行い、再使用する。	香芝市、王寺町	H28	R4												
変更に関するもの 処理体制の構築	21	家庭系ごみ	本組合の「美濃園」を更新し、引き続き安定処理及び効率的な資源化を継続していく。	香芝市、王寺町、組 合	H28	R4											関連事業 1~2
	22	事業系ごみ	今後も、「燃えるごみ」、「燃えないごみ」、「粗大ごみ」、「カン・ビン」の収集、処理・処分を行っていく。	香芝市、王寺町、組 合	H28	R4											
に 関するもの 処理施設の整備	1	熱回収施設整備事業	エネルギー回収の促進により効率的な処理を行う。	香芝・王寺環境施設組 合	H30	R4	○										
	2	リサイクルセンター整備事業	熱回収の前処理、再生利用の推進、最終処分の低減のため効率的な処理を行う。	香芝・王寺環境施設組 合	H30	R4	○										
計画 支援に関するもの 施設整備における	31	熱回収推進施設に係る計画支援事業	熱回収推進施設整備に係る民間活力導入可能性調査、生活環境影響調査、施設基本設計の作成と支援、アドバイザー業務を実施する。	香芝・王寺環境施設組 合	H28	H29	○										関連事業 1~2
	32	リサイクルセンターに係る計画支援事業	リサイクルセンター整備に係る民間活力導入可能性調査、生活環境影響調査、施設基本設計の作成と支援、アドバイザー業務を実施する。	香芝・王寺環境施設組 合	H28	H29	○										
その他	41	廃家電のリサイクルに関する普及啓発	特定家庭用機器再商品化法に基づく適切な回収、再商品化がなされるよう、関連団体や小売店等と協力して、普及啓発を行う。	香芝市、王寺町	H28	R4											
	42	不法投棄対策	自治会などと協力し、分別区分の徹底、パトロールの強化や監視カメラの設置などを行い、不法投棄防止を図る。	香芝市、王寺町	H28	R4											
	43	災害時の廃棄物処理に関する事項	市・町の「地域防災計画」に基づき対応する。また、奈良県都市清掃協議会の協定書に基づき、広域的な相互応援・支援を行う。	香芝市、王寺町、組 合	H28	R4											

※1 処理施設の整備に係る事業番号については、計画本文3表4~5に示す事業番号及び様式2の事業番号と一致させること。

【参考資料様式1】

施設概要（マテリアルリサイクル施設系）

都道府県名 奈良県

(1) 事業主体名	香芝・王寺環境施設組合
(2) 施設名称	美濃園 リサイクルセンター（粗大ごみ処理施設）
(3) 工期	平成30年度～令和4年度
(4) 施設規模	処理能力 約10 t/5h
(5) 形式及び処理方式	破碎・選別・ストックヤード等
(6) 地域計画内の役割	熱回収の前処理、再生利用の推進、最終処分の低減。
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	○ 有 無

(8) 事業計画額	本体工事 3,067,760 千円 施工監理 17,822 千円 合計 3,085,582 千円
-----------	--

【参考資料様式2】

施設概要（熱エネルギー回収施設系）

都道府県名 奈良県

(1) 事業主体名	香芝・王寺環境施設組合
(2) 施設名称	美濃園 ごみ処理施設
(3) 工期	平成30年度～令和4年度
(4) 施設規模	処理能力 約120t/日 (約60t/日×2炉)
(5) 形式及び処理方式	全連続燃焼式焼却処理方式
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 <input checked="" type="radio"/> 発電効率 12.5%以上 ・ 無 2. 熱回収の有無 <input checked="" type="radio"/> 熱回収率 12.5%以上 ・ 無 (エネルギー回収率 12.5%以上)
(7) 地域計画内の役割	エネルギー回収の促進より効率的な処理を行う。
(8) 焼却施設解体工事の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 無
(9) 事業計画額	本体工事 10,572,640千円 施工監理 181,978千円 合計 10,754,618千円

【参考資料様式6-1】

計画支援概要

都道府県名 奈良県

(1) 事業主体名	香芝・王寺環境施設組合			
(2) 事業目的	熱回収推進施設整備のため			
(3) 事業名称	熱回収推進施設に係る計画支援事業			
	民間活力導入可能性調査事業	生活環境影響調査事業	施設基本設計及び支援事業	アドバイザー事業
(4) 事業期間	平成 28 年度	平成 28 年度	平成 28 年度	平成 28～29 年度
(5) 事業概要	熱回収推進施設の民間活力導入可能性調査を実施する。	熱回収推進施設の生活環境影響調査を実施する。	熱回収推進施設の施設基本設計を作成し支援を行う。	熱回収推進施設のアドバイザー業務を行う。
(6) 事業計画額	6,480 千円	31,752 千円	14,300 千円	20,000 千円

【参考資料様式6-2】

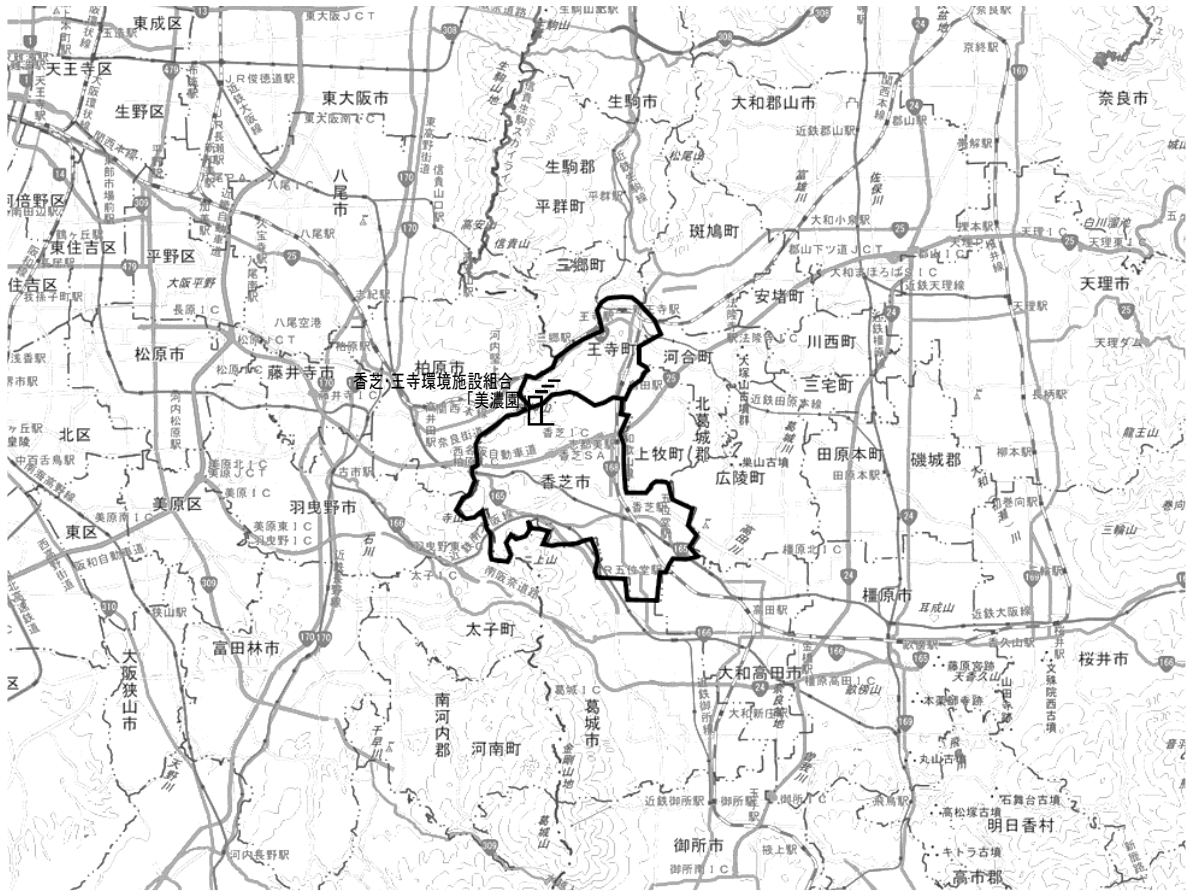
計画支援概要

都道府県名 奈良県

(1) 事業主体名	香芝・王寺環境施設組合	
(2) 事業目的	リサイクルセンター（粗大ごみ処理施設）整備のため	
(3) 事業名称	リサイクルセンター（粗大ごみ処理施設）に係る計画支援事業	
	施設基本設計及び支援事業	アドバイザー事業
(4) 事業期間	平成 28 年度	平成 28 年度～平成 29 年度
(5) 事業概要	リサイクルセンター（粗大ごみ処理施設）の施設基本設計を作成し支援を行う。	リサイクルセンター（粗大ごみ処理施設）のアドバイザー業務を行う。
(6) 事業計画額	7,300 千円	10,500 千円

別添資料 1 対象地域図

【広域図】



【詳細図】



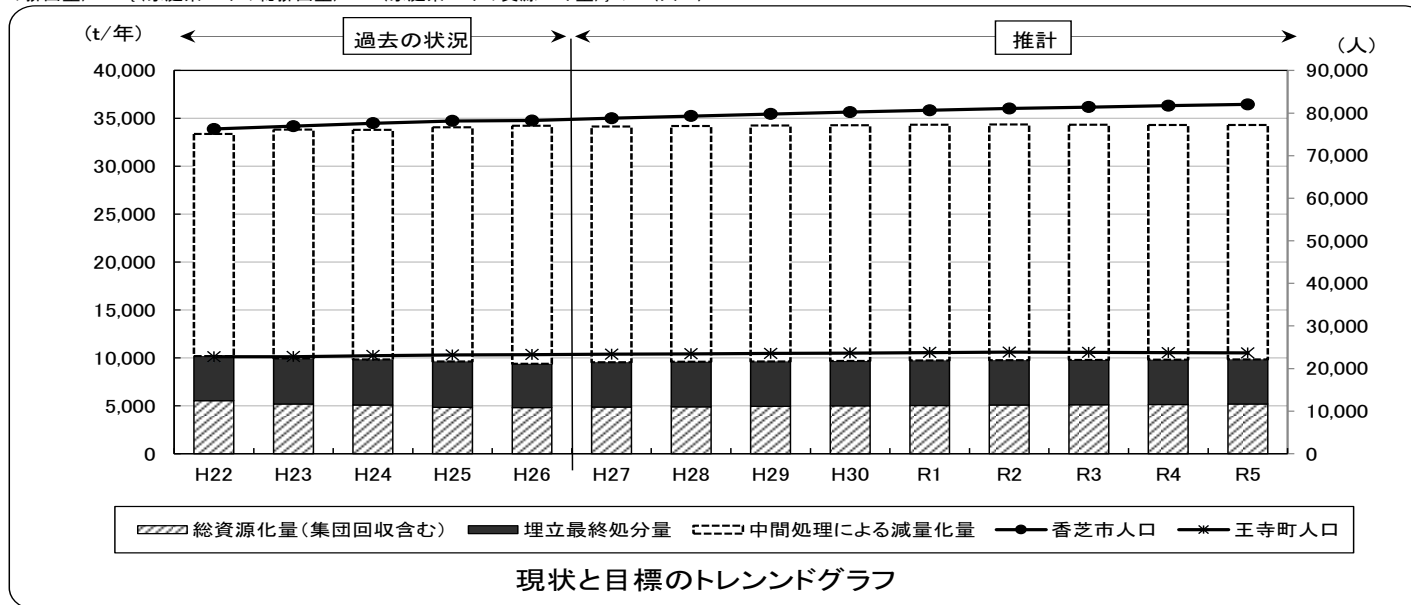
(国土地理院の電子地図に施設位置を追記して掲載)

別添資料2 一般廃棄物の現状と目標のトレンドグラフ

指標・単位			過去の状況					推計									
			H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
排出量	事業系 総排出量	ト	7,360	7,554	7,716	8,083	7,988	7,996	7,998	7,999	7,999	7,998	7,996	7,993	7,990	7,986	
	1事業所当たりの排出量※1	ト/事業所	2.60	2.75	2.90	3.01	2.94	2.94	2.94	2.94	2.93	2.93	2.93	2.92	2.92	2.91	
	家庭系 総排出量	ト	22,662	23,249	23,085	23,102	23,443	23,354	23,388	23,412	23,439	23,464	23,485	23,463	23,443	23,419	
	1人当たりの排出量※2	kg/人	209.48	214.57	211.71	211.24	213.44	210.96	209.64	208.30	207.10	205.89	204.72	203.59	202.47	201.40	
	合計 事業系家庭系排出量合計 (集団回収含む排出量合計)	ト	30,022	30,803	30,801	31,185	31,431	31,350	31,386	31,411	31,438	31,462	31,481	31,456	31,433	31,405	
再生利用量	直接資源化量	ト	945	862	767	693	767	805	843	886	925	967	1,007	1,046	1,089	1,129	
	総資源化量(集団回収含む)	ト	5,525	5,173	5,071	4,841	4,822	4,860	4,903	4,946	4,988	5,033	5,074	5,107	5,144	5,178	
減量化量	中間処理による減量化量	ト	23,195	23,892	23,945	24,446	24,832	24,610	24,617	24,616	24,615	24,609	24,601	24,558	24,513	24,466	
最終処分量	埋立最終処分量	ト	4,661	4,779	4,782	4,784	4,567	4,688	4,689	4,689	4,688	4,687	4,686	4,678	4,669	4,660	
【参考データ】	資源ごみを除く事業系ごみ総排出量	ト	7,330	7,522	7,690	8,069	7,981	7,985	7,987	7,988	7,988	7,987	7,985	7,982	7,979	7,975	
	事業所数	事業所	2,821	2,739	2,656	2,683	2,710	2,713	2,716	2,719	2,722	2,725	2,728	2,731	2,734	2,737	
	資源ごみを除く家庭系ごみ総排出量	ト	20,746	21,392	21,305	21,406	21,668	21,547	21,541	21,523	21,511	21,493	21,474	21,414	21,352	21,290	
	人口(組合全体)	人	99,034	99,695	100,635	101,334	101,516	102,139	102,754	103,325	103,870	104,393	104,895	105,182	105,459	105,712	
	人口(香芝市)	人	76,263	76,916	77,615	78,152	78,236	78,782	79,303	79,779	80,230	80,657	81,065	81,408	81,740	82,048	
	人口(王寺町)	人	22,771	22,779	23,020	23,182	23,280	23,357	23,451	23,546	23,640	23,736	23,830	23,774	23,719	23,664	

※1 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業所数)

※2 (1人当たりの排出量) = {(家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量)} / (人口)



別添資料 3 現有処理施設の概要

施設名称	美濃園（ごみ焼却施設）
所在地	香芝市尼寺615
竣工月日	昭和57年6月
敷地面積	14,325 m ² （全体）
処理方式	全連続回転式焼却炉
処理能力	150 t/日（75 t/24h×2 炉）
設備概要	受入供給：ピットアンドクレーン方式 ガス冷却：完全蒸発型 排ガス処理：バグフィルタ、有害ガス除去装置 飛灰処理：キレート薬剤処理 余熱利用：温水発生器、温水ボイラ
所有者	香芝・王寺環境施設組合

施設名称	美濃園（粗大ごみ処理施設）
所在地	香芝市尼寺615
竣工月日	昭和57年6月
敷地面積	14,325 m ² （全体）
処理方式	併用施設（破碎・選別・保管）
処理能力	30 t/5h
設備概要	破碎設備：破碎機 選別設備：磁選機、アルミ選別機、風力選別機、 不燃物分別機、金属プレス
所有者	香芝・王寺環境施設組合

